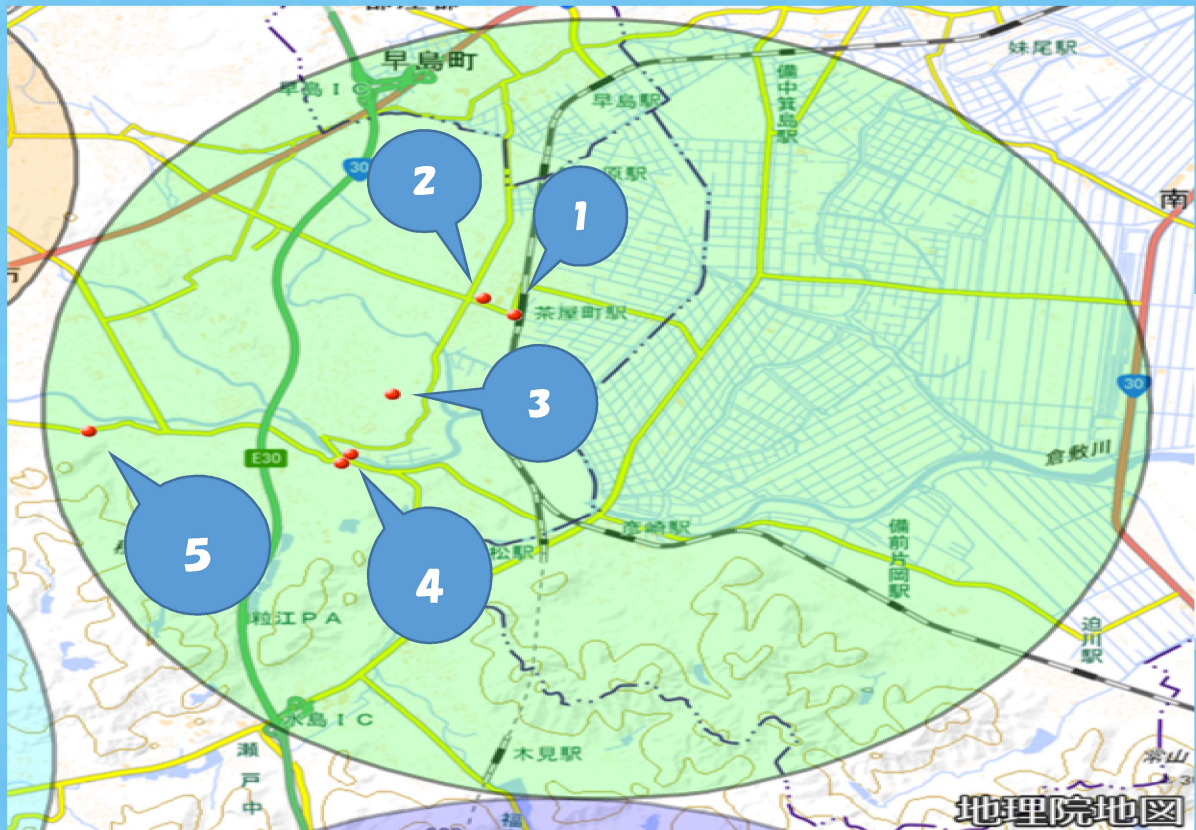


茶屋町エリア



① 鬼の銅像(茶屋町駅)



© KSM

茶屋町の干拓の際に他地域から移り住んだ人々が、鬼祭りの風習を持ち込んだのが起源とされています。駅の周辺や構内には、鬼の像やお面が設置されており、伝統が現代にも伝えられています。





②磯崎眠亀(みんき)記念館



花ござ『錦かんえん』を発明した磯崎眠亀にまつわる建物です。

1874年に建築、1988年に記念館として開館、2000年に国の登録有形文化財に指定されました。

予約すれば、花ござの手織り体験もできます。



③オリーブ農園

温暖で雨の少ない気候を生かしてオリーブが栽培されています。

敷地内に農園のオーナーが経営するカフェも併設され、オリーブの香りに包まれながら、のんびりとリラックスできます。





④ 藤戸寺・盛綱橋



平安時代末期に源平藤戸合戦に勝利した佐々木盛綱が、源平両軍の戦死者を吊ったことで有名です。
寺の裏には「盛綱橋」という名の赤い橋があり、立派な佐々木盛綱の像を見られます。



⑤ 武和道路株式会社の石像



舗装工事を中心とし、地域発展に貢献する会社です。
シンボルとして1m、1tを超える大黒様の石像があり、ご利益があるといわれています。
入り口には動物の置物があり、ユーモアあふれる会社として話題沸騰中です。

